



富士薬品

2008年6月7日
日本医薬品ジェネリック医薬品学会

富士薬品

売上: 1367.4億円
利益: 91.4億円

配置

全国312ヶ所の営業所

医療用医薬品 研究・開発

第一研究所
第二研究所

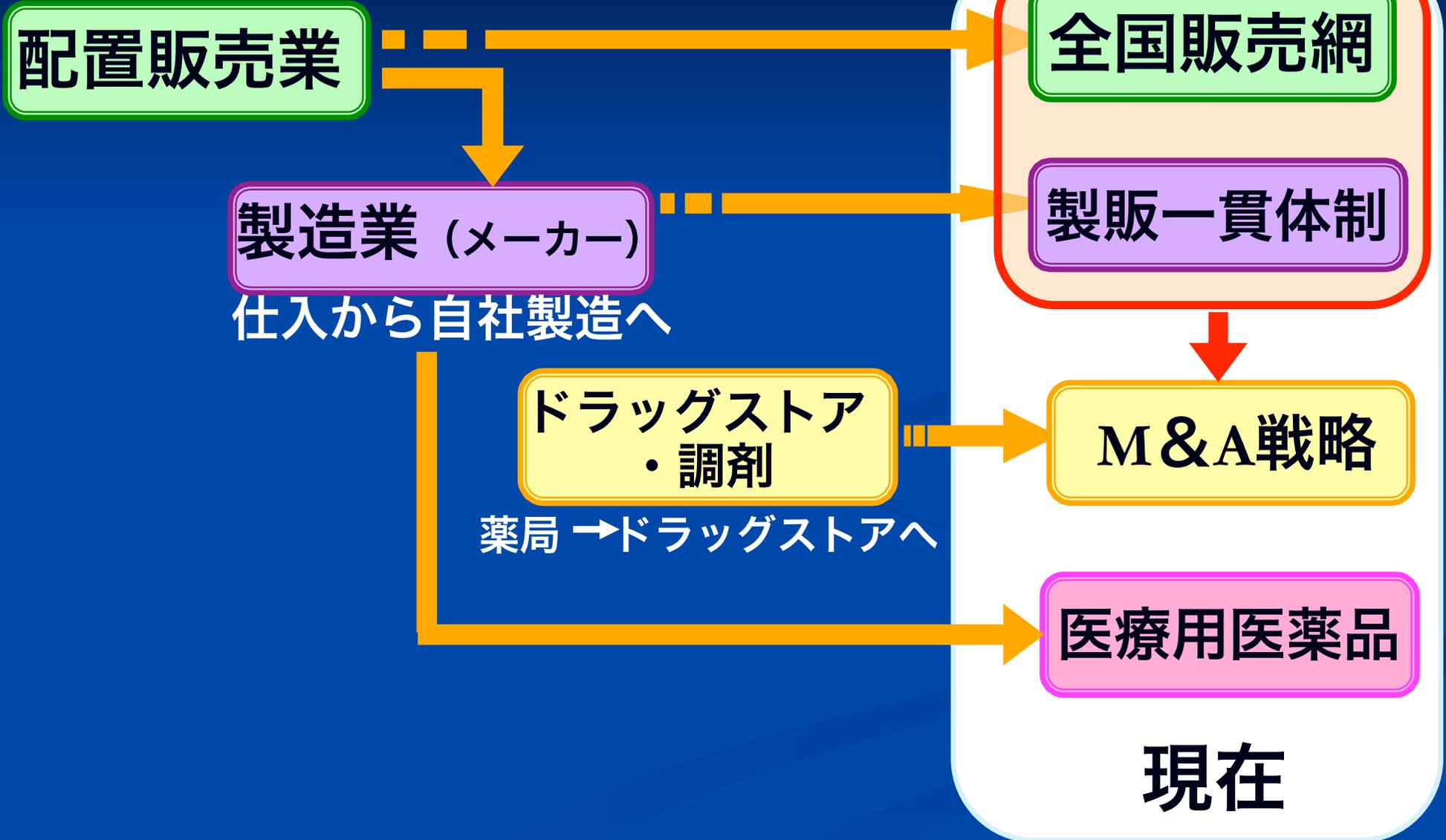
工場

富山工場
富山第二工場

ドラッグストア ・調剤薬局

ドラッグセイムス 315店舗
調剤薬局 63店舗

事業領域



配置薬販売事業

- ◆ 320万軒のお客様を2500名の営業マンで訪問している



営業マンの訪問



営業マンの車

事業領域

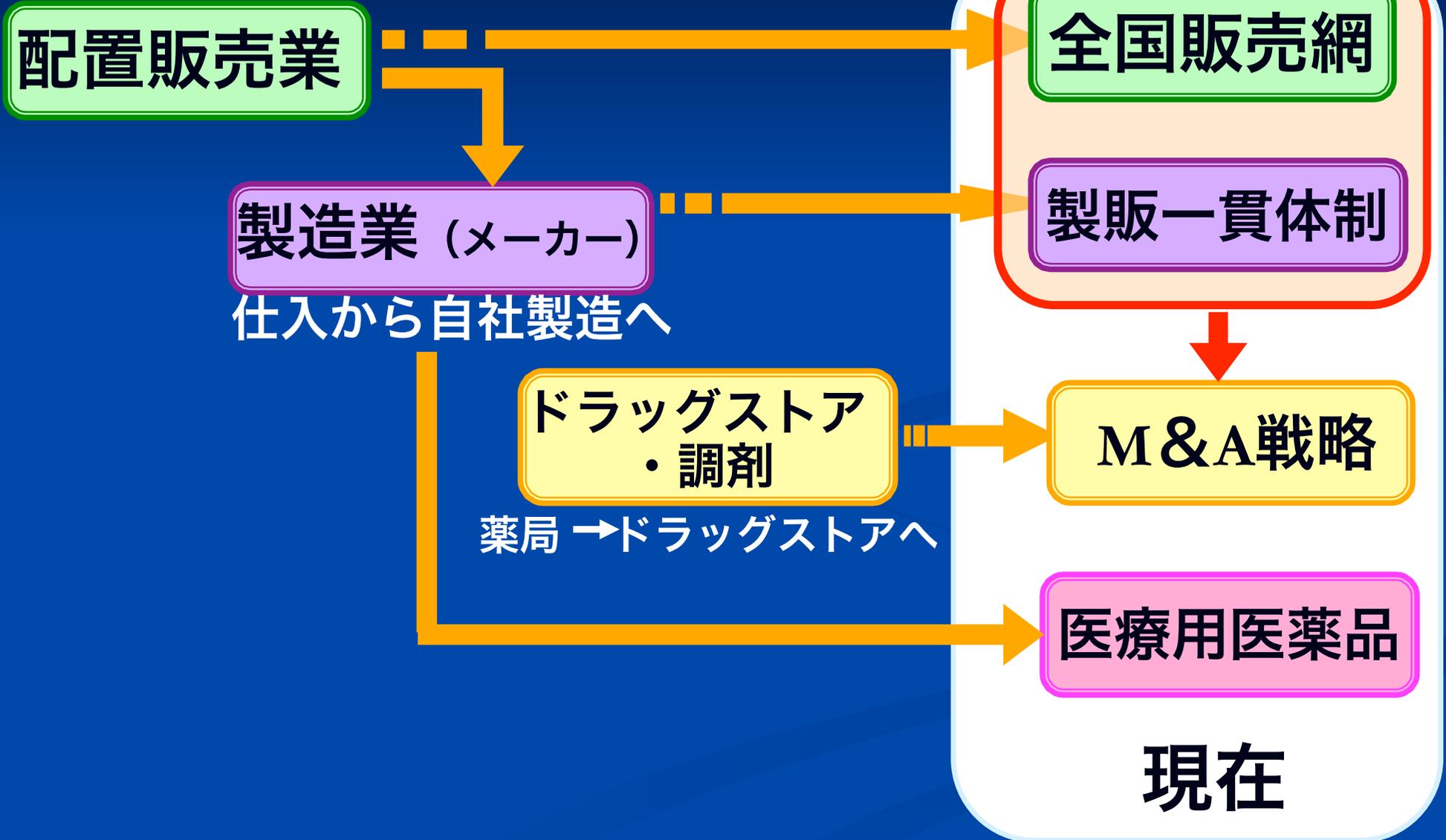


生産本部



富山工場

事業領域



ドラッグストア 事業

◆ドラッグセイムス

315店舗 (H20.5.21現在) *埼玉県を中心に展開

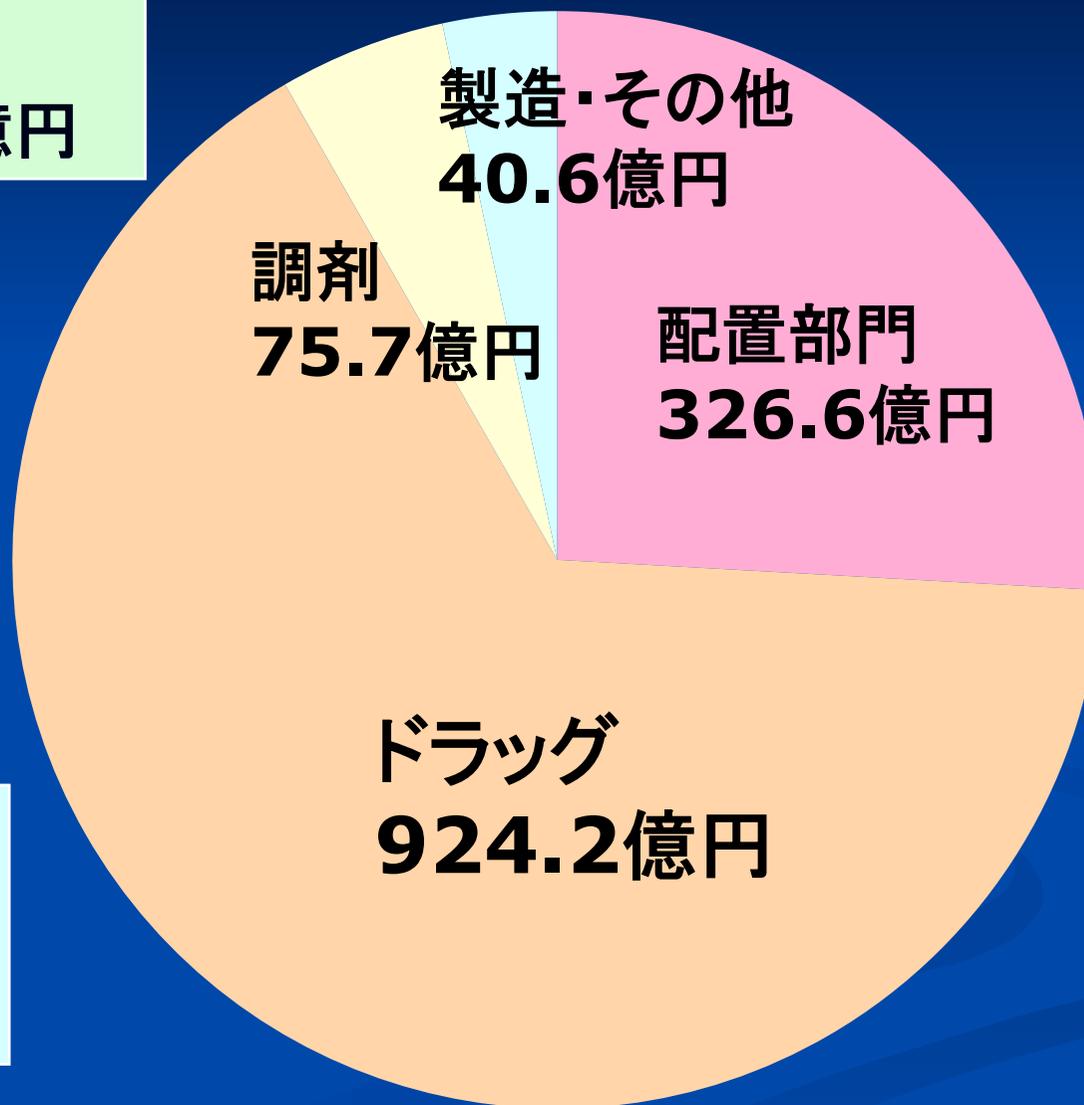


セイムス 羽根店

2007年度(55期)富士薬品(単体)の業績

富士薬品(単体)

合計: 1367.4億円



DgS事業本部合計

(ドラッグ+調剤)

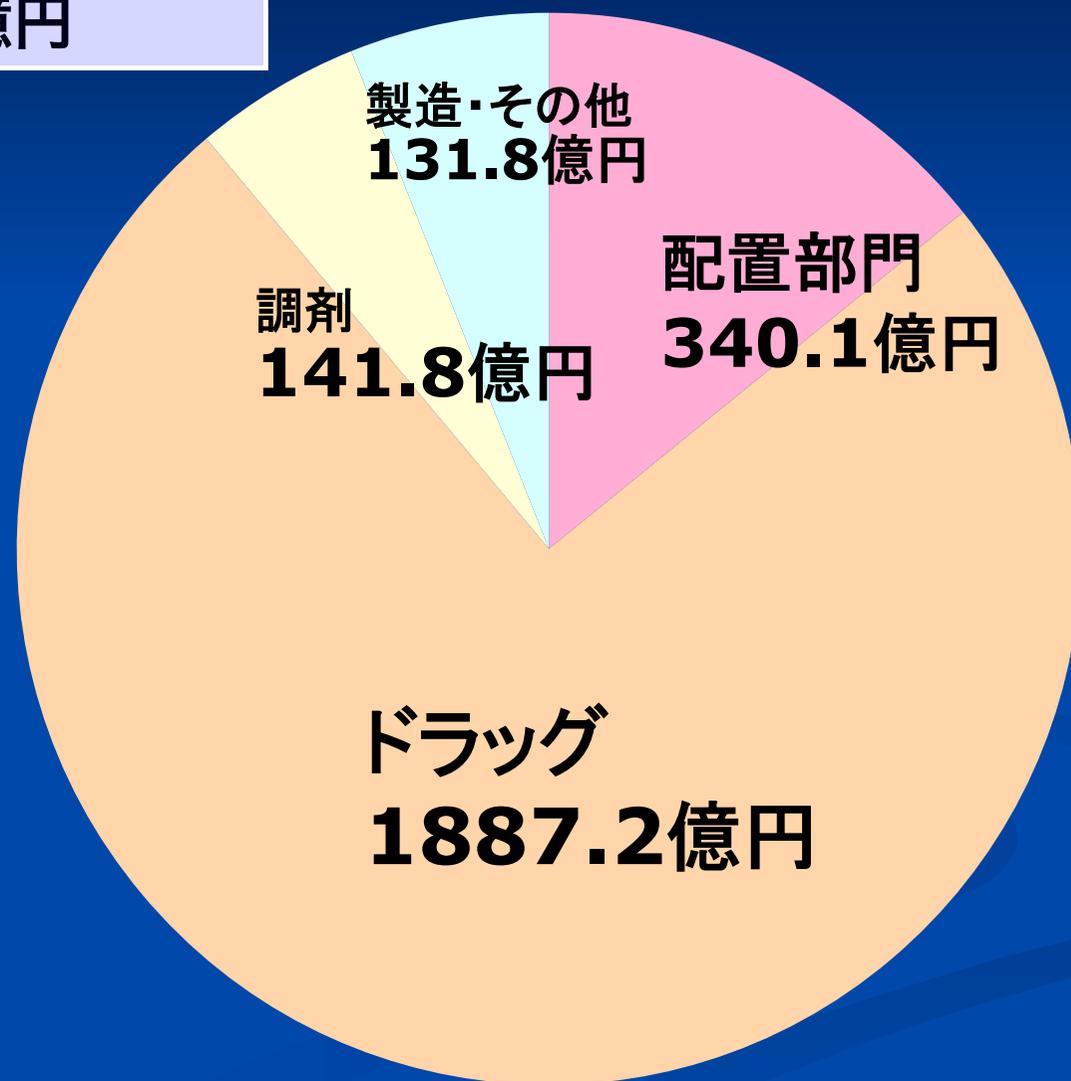
999.9億円

2007年度(55期)ドラッグ事業の業績

	売 上	店舗数
DgS 事業本部	999.9 億円	373 店舗
ドラッグ	924.2 億円	
調剤	75.7 億円	
グループドラッグ (19社) 合計	1,029.2 億円	409 店舗
ドラッグ	963.0 億円	
調剤	66.1 億円	
合 計	2,029.1 億円	782 店舗

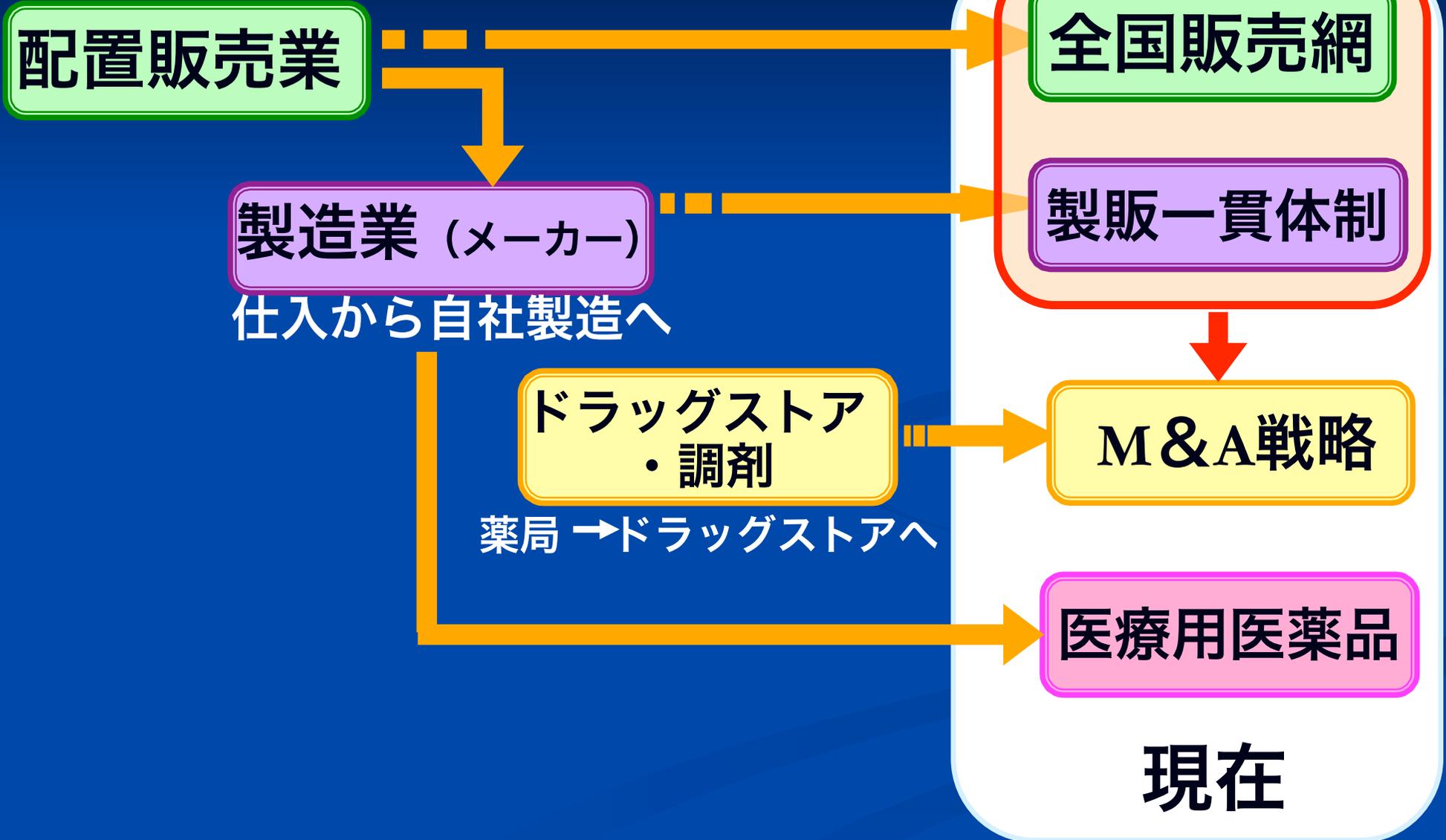
2007年度(55期)富士薬品グループ(連結)の業績

富士薬品グループ(連結)
合計：2501.0億円



DgS事業合計
(ドラッグ+調剤)
2029.1億円

事業領域



医薬品製造事業

- **富山工場** ・ ・ かぜ薬、胃腸薬などの主力工場
(富山市)
- **富山第二工場** ・ ・ 医療用注射薬工場
(富山工場隣地)
(バイアル・アンプル剤の受託製造
・ 自社G E 医薬品製造)
- **パナケイア製薬** ・ ・ ドリンク専用工場
(富山県高岡市)
- **東和製薬** ・ ・ ・ ・ ・ シップ剤専用工場
(和歌山県)

医療医薬品事業

- ◆ 受託製造・・・富山第二工場にてアンプル、凍結乾燥製剤の受託
- ◆ 新薬開発・・・自社開発品
(Ph-II、前臨床)
- ◆ GE・・・GEの製造、販売

医薬品製造事業

- 富山第二工場 ・ ・ 医療用注射薬工場
(バイアル・アンプル剤の受託製造、自社G E 医薬品製造)



今後のドラッグストア業界におけるM&Aの流れ



M&Aは増々活発になる

一定の事業規模が必要になる時代



**情報化社会でお客様が色々な事を知り
多様なニーズ（価格、品揃え）に
応えるには、規模が必要になる**

M&Aを成功させるには・・・

M&Aの目的をはっきりさせる

- 規模の拡大（シェアup）
- 企業の価値向上（新技術の導入）
- 株式評価、税制のメリット

リスクが必ずある

- ・ 社風の違い ・ 財務問題
- ・ 労務問題 ・ 係争 など

問題解決には

**相手とのコミュニケーション
が大切**

(時間、費用、労力が必要)

三現主義（現場、現物、現実）

のすばやい行動で適格に判断し

施策の実行

よい意味でのあきらめも大切

(100%の相互理解は出来ない)